

イベント情報

『1日英語ガイド体験講座①・②』

外国の方に高尾山の魅力を英語で伝えてみませんか？1回目は高尾山の自然や文化について学び、2回目は実際に英語でガイドをします。

実施日時：5月29日・6月12日(日)9:45～16:00

対象：高校生以上

定員：20人

『女性のための安心登山学』

女性が安全で楽しく登山をするためには？講師と参加者でアイデアを出しあいます。午後は野外でケガの応急処置や歩き方を学びます。

実施日時：6月5日(日)9:30～15:30

対象：中学生以上

定員：20人

講師：柏澄子さん(山岳ライター・1967年生)

◆イベント詳細・申込み方法◆

東京都広報5月号に掲載致します。ビジターセンターのホームページからもご覧いただけます

(<http://www2.ocn.ne.jp/~takao-vc/>)

イベント報告

自然教室

山の地図を読みこなそうレポート

2005年1月22日



応募者の非常に多かった自然教室。地図についての机上講義を午前、午後はコンパスの使い方を野外で解説しました。参加者や、来館者からのリクエストも多く、今年度も実施することになりました。今年度は、地図編と、コンパス編の2回に分けて実施します。どうぞお楽しみに！

2005年夏号

次号予告

2005年7月1日発行予定

昆虫についてトピックスー

6号路自然情報マップ

レンズ付き観察ケースー観察お助けグッズ③ー

山道ものがたりー高尾山からのぞいてみよう環境問題③ー

半解説員から 高尾山こぼれ話 5号路でイノシシ目撃！

13時からのガイドウォーク中のことでした。5号路の南側で突然、目の前を茶褐色の大きな固まりが3つ横切り、地響きを立てながら斜面を駆け下りて一瞬のうちに消えてしまいました。イノシシの親子です。警戒心の強い

イノシシが昼間から人前に姿を現すとは、いったい何に驚いたのでしょうか。



高尾ビジターセンターのご案内

プログラム案内（無料）

「スライドショー」（約15分）

高尾山の自然についてご紹介します。

平日 11:00～ 14:30～

休日 10:30～ 11:30～ 14:30～

「ガイドウォーク」（約50分）

山頂周辺をご案内します。

毎日 13:00～

※混雑期は中止することもあります。

☆団体でのプログラム利用は事前にご相談下さい。

春 季節展示のご案内 ー地下1階ー 「森の恵みと子どもたち」

春は誕生と成長の季節。春に生まれる森の生き物を紹介します。（館内見学無料）

購読の方法

80円切手と、封筒（※宛先に送付先の郵便番号・住所・氏名を必ず記載してください。）を送付希望分同封し、下記、ビジターセンターまでご郵送下さい。

編集後記

スミレが咲き出した山道をのんびり散歩。やっぱり春はいいなあと実感する3月生まれの私です。M.S 日毎に変化する高尾の様子に驚くばかりの春です。紹介したいものが沢山あって悩んでしまいました。M.O

季刊 高尾ビジターセンターニュースレター「のぶすま」

2005年4月1日発行Vol.2

発行者

東京都高尾ビジターセンター 自然解説員

〒193-0844 東京都八王子市高尾町2176

電話 0426-64-7872 FAX 0426-62-9926

ホームページ <http://www2.ocn.ne.jp/~takao-vc/>

夏鳥たちの美声コンテスト開催中

今年も鳥たちの季節がやってきました。春は、暖かい地域から高尾山へやってきた鳥たちが、こぞって美しい鳴き声を競い合います。高尾山でいちばんの美声は、やっぱりキビタキでしょうか。

鳴き声コンテスト



一見、優雅な鳴き声に聞こえるさえずりですが、この鳴き声は他のオスに対するなわばり宣言と、メスを美声で誘い出すプロポーズなのです。人間が聞くほど、鳥たちにとっては悠長なものではないのかもしれませんが。



みなさんも、鳥たちの鳴き声に耳をすまして見てください。

ちょこっと 登山情報

	日の出時刻	日没時刻	平均気温
4月1日	5:28	18:03	13.0℃
4月15日	5:09	18:14	
5月1日	4:49	18:28	
5月15日	4:36	18:39	17.7℃
6月1日	4:27	18:51	
6月15日	4:25	18:58	

※記載した日の出・日没時刻は東京での時刻に、平均気温は八王子市の気温になります。

お花見、ゴールデンウィーク、遠足と、混み合う季節です。お昼の時間帯は山頂が大変混み合いますので、昼食は、空いている場所を選んでとりましょう。5月の平日であれば、月・水曜日が遠足も比較的になくゆっくり新緑を楽しめます。春の混雑期は、降水量が少ない時期と重なり、断水する恐れがあります。山では水を大切にしてください。

季刊 高尾ビジターセンターニュースレター のぶすま

2005年春号 Vol. 2

「のぶすま」とは、ムササビの古い呼び名です。高尾山に住む人気者のムササビにあやかって「のぶすま」とつけました。

5号路の パズル クイズ!

下のパズルをハサミで切って ⑤ に当てはまるものを作ってみよう。

4・5・6月の ビジターセンター発 5号路自然情報

この季節、花づくりの5号路。一周すれば春の高尾山を満喫出来ちゃいます。次から次に咲く花たちをお見逃しなく!

葉っぱから花が咲くハナイカダ

葉の中央に咲く小さな花は、名前の通り、葉の流れに乗るいかだのようです。花のあとの紫色の実も見物です。花の見頃:4月下旬~6月

ホオノキの大きな花

ホオノキは花も葉も特大! 乳白色のこの花が咲くと辺りには、ほのかに甘い香りに包まれます。見頃:4月下旬~5月

森のぬいぐるみ、 コマルハナバチ

大きなハチですが、つかんだりしなければ、刺すことはありません。下向きの花によく訪れて、おくおくの毛に花粉をつけて集めます。チゴユリなどの花にとっては、受粉の手助けをしてくれるありがたいハチなのです。

ガクウツギの花はどこ?

実は、花びらに見える白い部分は「がく」なのです。がくのつけ根にある黄色い小さな花を探してみてください。見頃:5月下旬~7月

幕末に植林された江川杉

幕末、代官の江川太郎左衛門が、植林を奨励するために植えた杉が今も残っています。林の足下にはジャガやアオキ、カントウミヤマカタバミが見られます。

さあ、頼りはあなたの5感



春の花情報

4月 ミヤマシキミ、モミジイチゴ、マルバウツギ
5月 ホオノキ、ミズキ、コゴメウツギ、ウリノキ
6月 ギンリョウソウ、オカトラノオ、カナウツギ

パズルクイズ!

サクラの小枝を 折ったのは誰?

サクラの小枝が道ばたにいくつも落とされています。よく見ると花芽がいくつか食べられているよ。さあ、誰の仕業かな? 答えは左の「5号路パズルクイズ!」の中。パズルを組み立てると出てくる動物だよ。

ピッコロ奏者、キビタキ参上

スズメ大の小さな体で、オスは楽器のピッコロを思わせる高音のさえずりを響き渡らせます。背と、あごからお腹にかけての黄色が目印。この季節の人気者です。見頃:4月下旬~10月

5号路では、今までにこんな動物が目撃されています。



観察お助けグッズ #2

フィールドノート

メモをとる。野鳥のスケッチをする。拾った葉っぱを押し花にする。ビジターセンターのスタンプを押してもらうなど、これ全部一冊のフィールドノートで出来てしまうのです。お気に入りのペンも一緒に持って、春の高尾に出掛けてみましょう!

1冊使い終わる頃には、素敵なガイドブックが出来上がりますよ。



絵を描くのが好きな人なら、小型のスケッチブックを活用するのもいいですね。

これがよく使われている胸のポケットに入るサイズ(大きさ:縦10.5cm、横9.5cm)のハードカバーのものがおススメ。

マス3mmの方眼用紙なら、サイズの計測にも使用できます。

高尾山からのぞいてみよう環境問題①

ガビチョウは悪くない

ガビチョウは中国南部や台湾付近に棲む外国の鳥です。1990年に高尾山に近い山梨県大月で確認された後、次第に分布を広げてきています。高尾山でも鳴き声がよく聞かれ、最近では姿を見かける機会も増えました。生息環境が似ているツグミやウグイスなど外来種への影響が懸念されています。このような状況になっているのは、もちろんガビチョウのせいではありません。業者が何らかの理由で野外に放したためという説が有力です。自分の取った行動が予想外の結果を招いて、驚くことがあります。特に言葉が話せない植物や動物に対しては、私達ヒトが、その先を予想し対処しなくてはならないと思います。ガビチョウは今年も数を増やし、生息地を広げていくことでしょう。様々な場所で、様々な動植物が私達ヒトへ何らかのメッセージを投げかけているのかもしれませんが。高尾でガビチョウに出会ったら、彼等は何を訴えているのか思いを巡らせてみてください。

